

観光客数3205万人、宿泊客8%増

秋田県 平成26年「県観光統計」

秋田県が10月22日発表した平成26年の県観光統計によると、県内観光地やイベントなどの延べ入込客数は約3205万人で、前年比0.2%減った。前年の秋田デスティネーションキャンペーン(DC)の反動などが心配されたが、アフターDCで前年並みの数字を確保した。

■観光地点等入込客数(延べ人数)の推移

(単位:千人地点、%)

年	観光地点等入込客数		備考	年	観光地点等入込客数		備考
	前年比	前年比			前年比	前年比	
昭和41	11,060	—	田沢湖線開通	3	37,420	102.6	秋田自動車道(横手~秋田南開通)
42	13,880	125.5	田沢湖有料道路開業	4	37,833	101.1	新・秋田八景キャンペーン(~H6)
43	15,580	112.2	十和田湖一周道路完成	5	38,260	101.1	
44	16,240	104.2	田沢湖一周道路完成	6	42,413	110.9	北東北大型観光キャンペーン
45	18,640	114.8	八幡平・大棧橋有料道路全線開通	7	40,630	95.8	秋田花まるっキャンペーン
46	19,058	102.2		8	40,557	99.8	
47	21,217	111.3	鳥海ブルーライン完成	9	41,604	102.6	秋田新幹線開通・秋田自動車道直結
48	22,773	107.3		10	41,603	100.0	あきた北空港開港
49	21,142	92.8	第1次オイルショック	11	42,710	102.7	
50	22,483	106.3	秋田一大阪新空路開業	12	43,837	102.6	
51	20,579	91.5		13	44,398	101.3	第6回ワールドゲームズ開催
52	21,605	105.0		14	44,161	99.5	
53	22,581	104.5		15	45,110	102.1	
54	22,763	100.8		16	44,983	99.7	男鹿水族館GAOリニューアルオープン
55	23,171	101.8	第2次オイルショック	17	45,862	102.0	
56	24,579	106.1	新秋田空港開港	18	45,952	100.2	H18豪雪
57	25,835	105.1	東北・上越新幹線開業	19	45,151	98.3	わか杉国体・わか杉大会、北東北DC
58	25,081	97.1	鹿角八幡平IC開通	20	42,991	95.2	全国植樹祭、鳥インフルエンザ発生、岩手・宮城内陸地震、経済効果によるETC割引開始
59	27,813	110.9	秋田インターハイ	21	44,588	103.7	高速道路休日千円
60	29,674	106.7	東北新幹線上野駅開業	22	43,888	98.4	アイリス効果、東北新幹線新青森延伸
61	31,415	105.9	東北縦貫自動車道全通、秋田博	23	29,448	—	東日本大震災 ※調査基準変更
62	30,041	95.6	未来の東北博覧会	24	31,745	107.8	玉川温泉雪崩発生、プレ秋田DC、シロクマ「ミルク誕生」
63	31,552	105.0	青函トンネル開通	25	32,133	101.2	H24豪雪、秋田新幹線新車両通行開始、8月豪雨、秋田DC
平成元	35,207	111.6	奥の細道300年フェスティバル	26	32,054	99.8	国民文化祭、アフターDC
2	36,474	103.6	小坂IC開通				

注)平成23年から調査方法を変更したため、平成22年までの観光地点等入込客数は単純比較できない。

■観光地点等入込客数(延べ人数)

(単位:千人地点)

項目	平成26年		平成25年		対前年	
	地点数	延べ人数	地点数	延べ人数	増減	比率
観光地点等	400	32,054	405	32,133	-79	99.8%
うち観光地点	265	21,853	268	21,632	221	101.0%
うち行祭事・イベント	135	10,201	137	10,501	-300	97.1%

■延べ宿泊者数(全施設)※

(単位:千人地点)

項目	平成26年		平成25年		対前年	
	施設数	延べ人数	施設数	延べ人数	増減	比率
延べ宿泊者数	558	3,761	562	3,493	268	107.7%
うち居住地在県内	—	1,242	—	1,090	152	113.9%
うち居住地在県外	—	2,414	—	2,324	90	103.9%
県外のうち外国人	—	42	—	36	6	116.7%

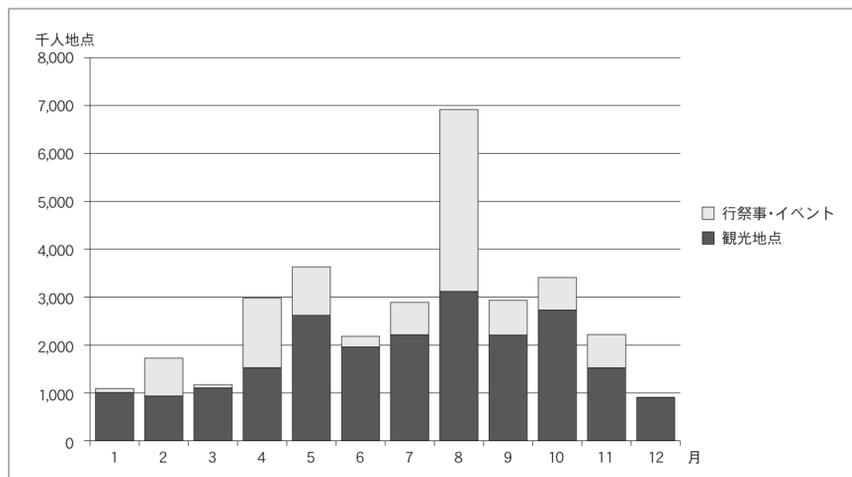
■延べ宿泊者数(従業者数10人以上施設)※

(単位:千人地点)

項目	平成26年		平成25年		対前年	
	施設数	延べ人数	施設数	延べ人数	増減	比率
延べ宿泊者数	177	2,719	172	2,835	-116	95.9%
うち居住地在県内	—	786	—	813	-27	96.7%
うち居住地在県外	—	1,838	—	1,943	-105	94.6%
県外のうち外国人	—	34	—	32	2	106.3%

※は観光庁「宿泊旅行統計調査」に基づき作成。

■月別観光地点等入込客数(延べ人数)の状況



■属性別の観光消費額単価

(単位:円/人回)

属性	観光目的	宿泊客		日帰り客		
		県内	県外	県内	県外	
日本人	観光目的	1~3月	20,560	48,909	3,909	4,074
		4~6月	16,121	55,353	5,086	10,371
		7~9月	18,429	45,742	5,323	11,244
		10~12月	17,648	56,793	7,054	13,177
		年間	18,132	50,692	5,318	10,691
	ビジネス兼観光目的	1~3月	19,910	28,176	5,211	5,200
		4~6月	14,608	27,340	4,579	5,490
		7~9月	15,008	24,353	3,841	5,198
		10~12月	15,210	25,878	3,757	5,286
		年間	15,954	26,187	4,511	5,315
訪日外国人	観光目的	1~3月	—	62,701	—	14,330
		4~6月	—	57,658	—	11,129
		7~9月	—	57,598	—	10,552
		10~12月	—	56,051	—	15,190
		年間	—	57,674	—	—
	ビジネス兼観光目的	1~3月	—	75,944	—	10,526
		4~6月	—	79,141	—	9,897
		7~9月	—	94,542	—	11,827
		10~12月	—	111,764	—	11,086
		年間	—	93,878	—	—

注1) ビジネス兼観光目的とは、観光地点へ立ち寄ったビジネスが主目的の者をさす。
注2) 観光地点パラメータ調査において、サンプル数がなかったものについては、「-」と表記している。



DCの反動少なく 外国人宿泊者は4.2万人 夏集中、冬に落ち込み

■延べ宿泊者数(全施設)

(単位:千人泊)

年	宿泊者数	県内		県外		
		構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	うち外国人	
H24	3,461	933	27.0	2,462	71.1	28
H25	3,493	1,090	31.2	2,324	66.5	36
H26	3,761	1,242	33.0	2,414	64.2	42

■延べ宿泊者数の推移(従業者数10人以上施設)

(単位:千人泊)

年	宿泊者数	県内		県外		
		構成比(%)	構成比(%)	構成比(%)	うち外国人	
H24	2,838	807	28.4	1,980	69.8	24
H25	2,835	813	28.7	1,943	68.5	32
H26	2,719	786	28.9	1,838	67.6	34

※居住地不詳者を含むため、総数と内訳の和は一致しない。

■外国人宿泊者数の状況

(従業者数10人以上施設、単位:人泊、%)

年	宿泊者数	韓国		中国		香港		台湾		その他	
		構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比	構成比		
H24	23,930 (27,580)	4,440	18.6	3,610	15.1	760	3.2	6,370	26.6	8,470	35.4
H25	31,530 (36,140)	8,950	28.4	3,200	10.1	690	2.1	8,130	25.8	10,310	32.7
H26	31,530 (41,510)	6,830	20.2	3,710	11.0	990	2.9	9,760	28.9	11,680	34.5

注1) 居住地不詳者を含むため、宿泊者の総数と内訳の和は一致しない。
注2) カッコ内の数値は従業者数10人未満の施設も含む全施設の宿泊者数。全施設の外国人宿泊者数の国籍別内訳は観光庁で公表していない。